

授業科目名 <英訳>	地域保健医療福祉論 Health, Medical and Welfare System				担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 准教授 里村 一成					
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 後期前半	曜時限	木3,4	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語
[授業の概要・目的]											
<p>日本における公衆衛生行政の過去、現在、未来についての知識を得る。 特に現在公衆衛生上問題となっている事柄を、歴史的経緯をふまえてとらえ、今後の展開について検討する。 保健医療福祉に関するプレゼンテーションを行い、各自の意見を提示し、それについての討論を行う。</p>											
[到達目標]											
日本の公衆衛生行政の現状と問題点の把握ができる。											
[授業計画と内容]											
<p>第 1・2回 日本の公衆衛生の実情概論 第 3・4回 日本の公衆衛生の実情と問題点(1) 第 5・6回 日本の公衆衛生の実情と問題点(2) 第 7・8回 日本の公衆衛生の問題点の検討(1) 第 9・10回 日本の公衆衛生の問題点の検討(2) 第11・12回 日本の公衆衛生の問題点の検討(3) 第13・14回 日本の公衆衛生の問題点の検討(4) 第15回 フィードバック</p>											
日程は変更の可能性があるので開講日に確認のこと											
[履修要件]											
特になし											
[成績評価の方法・観点及び達成度]											
出席状況、プレゼンテーション、授業内での発言(50%) レポート(50%)											
[教科書]											
必要に応じて授業時にプリントを配布する。											
[参考書等]											
(参考書) 『国民衛生の動向』(厚生統計協会) 『国民の福祉の動向』(厚生統計協会) 『保険と年金の動向』(厚生統計協会) 『衛生行政大要』(日本公衆衛生協会)											
[授業外学習(予習・復習)等]											
新聞、TV、インターネット等の保健医療福祉行政に関する報道等を興味を持って視聴し、授業内容の理解に役立てること。											
(その他(オフィスアワー等))											
受講人数によって内容を変更することがある											
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											